

ホームページへの掲載	
済	平成29年2月17日

岐阜県立池田高等学校

学校長 野畑 伸芳
学校住所 揖斐郡池田町六之井242-1 電話 0585-45-7755

- 1 会議の名称 平成28年度岐阜県立池田高等学校第2回学校評議員会
- 2 会議の構成
委員 飯田 静世 子育てボランティア団体代表
岡崎 眞治 太陽工業(株) 常務取締役
小林 月子 サンビレッジ国際医療福祉専門学校長
西川 菊雄 池田町上田区長
野原 恵子 元池田高等学校育友会役員
松井 直之 池田高等学校育友会長(学校評価委員)
(委員名は五十音順)
学校側 野畑 伸芳 校長
藤吉 和彦 教頭
田中 耕二 事務長
楠井 徳之 教務主任
福島 秀一 生徒指導主事
水上 尊雄 進路指導主事
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成29年2月16日(木) 12:30~14:30 池田高校校長室
委員5名と学校評価委員1名、学校側6人の全員出席
- 5 会議の概要

テーマ：「生徒一人一人を大切にす活力あふれる学校をめざして」

- 1 平成28年度池田高校の取組の成果と課題
- 2 次年度に向けた池田高校の取組について

- 意見1：細やかな指導がよくなされていると思う。来年度作成されるESDカレンダーを楽しみにしている。池田高校の生徒が神戸町のボランティア活動に積極的に参加してもらっていてありがたい。
- 意見2：新しい取り組みができています。池田高校出身の人が自社で働いているがとてもよく働いてくれて助かっている。地元企業を代表して、高校時代にコミュニケーション能力を付けさせておいてもらいたいと思う。
- 意見3：生徒が納得して行動に移せる指導がなされているところが特に感じ入った。スマートフォンがなぜだめなのか、自分の身を守ることに繋がっているということに気づかせ納得させる指導がされている。地震に対する備えについても、生徒が自分の身を守ることができているかをきちんと確かめて指導が行われ、生徒の自立に繋がる一歩になっている。また、いじめアンケートを取る時に、家に持ち帰り封筒に入れて提出するなどの配慮がされている点が素晴らしい。先生が自分のことを親身に考えてくれているという安心感があると思う。
- 意見4：家庭クラブの東川の環境保全のチラシが素晴らしい。地元でホテル祭を行っているが、是非今年も家庭クラブの人に協力してもらいたい。生徒指導のイエローカードの活用について教えてほしい。→実物を見せて説明し、一層の充実を図る予定であると説明(学校側)
- 意見5：先生方の一生懸命な姿に感激する。時代に即した教育が行われていると実感している。池田町の催しなどにボランティアとして参加してくれる生徒が年々増えていて男子も気後れせず大きな声で声かけ等をしてきていてとてもよい。人の役に立つ経験は、自己肯定感を高める上でもよいことである。
- 意見6：従来、池田高校は成績面でも地理的条件でも中途半端な印象を持っていたが、優秀な部活

動が増えてきたり、積極的にいろいろな取り組みがなされ、各方面で伸びてきているので、これからが変わっていく時期だと感じている。

6 会議のまとめ

今年度は、E S Dの推進を目標に、新たな事業を始めたり、具体的な改善に取り組んだ1年であったが、どの委員からも高い評価をいただき、次年度のさらなる向上に対する期待もいただくことができた。

積極的に地域と連携する活動を進めている点について、成果が上がっていることを各委員が具体的な場面で見届けていただいている点も学校としてたいへん心強く感じた。会議後には、学校長より次年度の評議員についても引き続き就任していただけるよう依頼し、快諾を得ることができた。